



明野の町と私

野口 眞

新年あけましておめでとうございます。明野高等学校、校長の野口です。

私が本校に赴任したのは、東日本大震災を引き起こした大地震からちょうど3週間後、平成23年(2011年)4月1日のことです。通勤途上の家々には、東日本大震災の爪痕があちこちに残っていました。学校も体育館の天井に裂け目ができて、入学式は2つの特別教室に分かれて着席、校内放送で進行という異例の事態でした。

さて、明野の町と私の出会いは、昭和52年(1977年)、大学4年生の時です。私は大学で地形学を専攻し、卒業論文に「鬼怒川・小貝川中・下流域の地形発達史」というタイトルをつけました。栃木県との県境付近から、利根川に鬼怒川が合流する守谷周辺や小貝川が合流する取手・龍ヶ崎あたりまでが調査・研究の対象です。当然その中には、合併前の真壁郡明野町も含まれていました。地形学というのは高校の科目では地理の一分野ですが、調査の形態は地質学に似ていて、地中に穴を掘って土砂を採取したり、露頭と呼ぶ崖によじ登って地層を観察したりします。30数年前のことですが、皆さんのお宅の近くを、安全靴を履き、地質用ハンマーを腰にぶら下げた私が歩いていたかもしれません。昭和52年といえば本校創立の年です。もちろん当時は、30数年後に自分が赴任をすることになるとは思ってもいませんでした。なにか運命のようなものを感じます。

地形学の研究は就職後も続けており、大学時代の恩師が茨城県の土地分類基本調査の仕事を引き受けておられましたので、運転手兼助手として調査に同行していました。書棚から当時の出版物を出してみると、明野周辺の調査は昭和56年(1981年)、発行は翌年の3月になっていました。

私の教員としてのスタートは水海道第二高等学校です。住まいは龍ヶ崎ですのでおよそ20km、約30分の自家用車通勤でした。因みに今はおよそ40km、約1時間の通勤です。また、当時はバドミントン部の顧問をしていましたので、同じ県西地区の学校ということもあり、組み合わせ会議や試合でたびたび明野の地には、お邪魔していました。仕事を持っていたわけですから、調査は長期休業中か日曜日。休みなしに部活動の指導や地形学の調査をやり繰りしたのですから、今思うと、よく身体がもったものだと感心します。

今また、ご縁があって明野の地に通っています。明野高等学校は地域で支えていただいている学校です。精一杯努力しますので、ご支援・ご協力のほど、よろしく申し上げます。

(のぐち まこと／茨城県立明野高等学校長)

※タイトル文字は滝平二郎

2月の予定

●おはなし会 午後2時から児童室

2月10日(日)

『ジャック・フロスト』
『てぶくろ』

2月17日(日)

『おばあちゃんのたんじょうび』
『ゆきだるま』

●図書館からのお願い

1. 図書館の本はいろいろな方が見ますので、書き込みをしたり折り目をつけないようにしてください。もし破いたり、絵や文字の書き込みをしてしまった場合はそのままの状態にしておいてご返却の際にお知らせください。
2. 貸出し用手さげ袋を借りたままでしたら図書館までお返しください。また、本を多く借りられる方はあらかじめ手さげ袋をご用意いただくと助かります。ご協力お願いいたします。

●毎週水曜日は、ブックスタートクラブの日

明野図書館では、毎週水曜日にブックスタートクラブとして、赤ちゃんと保護者の方に視聴覚室を開放しています。また、毎月第一水曜日は、更生保護女性会の方が一緒に遊んでくれますので、ぜひお越しください。

図書館カレンダー

2月 FEB						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

【開館時間】
午前10時から
午後6時まで

■は休みです。

3月 MAR						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

ーくらしに生かそうみんなの図書館ー 明野図書館 TEL:0296-52-2466

花さき山のホームページアドレスは、
<http://library.city.chikusei.lg.jp/hanasakiyama/index.html> です。